

令和5年度 群馬県高等学校学年別柔道大会 実施要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟 群馬県高等学校体育連盟柔道専門部
- 2 後援 群馬県柔道連盟
- 3 日時 令和5年4月22日(土) 10:30 試合開始
- 4 会場 ALSOK群馬県スポーツセンター ALSOKぐんま武道館
前橋市関根町800 電話 027-234-5555
- 5 競技規定
国際柔道連盟試合審判規定(最新版)ならびに(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
(1) 試合時間は3分とする。
(2) 優勢勝ちの判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。※僅差は「指導差2」とする。
(3) 「技の内容」と「指導」の重みは次の順とする。一本勝ち=反則勝ち>技有>僅差
- 6 競技方法 トーナメント戦を行う。
- 7 引率・監督
(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(但し、公立学校にあっては教員とする。)また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。
(2) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
(3) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 8 参加資格
参加選手は、本連盟柔道専門部に登録した者であって、平成16年(2004)4月2日以降に生れた者で男子に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- 9 出場制限
(1) 2・3学年は、体重無差別で各学年2名以内とする。
(2) 1学年は体重別7階級で行い、各階級3名以内で総数は14名以内とする。但し、1級取得者以上とする。階級は、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級で行う。
(注) 1学年については、年度当初の試合のため減量をさせないように配慮する。
- 10 表彰
3年の部優勝者には優勝カップ(持ち回り)、各学年の上位1位~3位に表彰状を授与する。
- 11 参加料
選手1名 1,000円 大会当日に受付で監督が納入する。
- 12 申込
4月14日(金)までに必着。下記事務局にメールと郵送の両方で申し込む。
〒373-0033 群馬県太田市西本町12-2 電話 0276-31-7181
太田高校 栗原 俊夫 メールアドレス toshio-kurihara@edu-g.gsn.ed.jp
- 13 組合せ会議等
4月19日(水) 13:00から県立勢多農林高等学校(前橋市日吉町 2-25-1)で常任委員を行う。
15:00から常任委員が組み合せ抽選を行う。
- 14 選手変更 選手の変更は認めない。
- 15 受付 大会当日、監督・選手が9:00から9:20までに行う。
- 16 計量 9:20~9:50まで第一道場にて行う。(時間内計量とする)
- 17 監督会議 大会当日、10:00より第4会議室にて行う。
- 18 その他
(1) 新型コロナウイルスの対応については、原則、各中央団体のガイドラインや自治体の指針に従うこととし、その他教育委員会や高体連事務局からの方針等があった際はそれに従うこととする。
(2) 選手は所定のゼッケンをつける。
(3) 脳振盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
①大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
②大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
(4) 貴重品の管理は各自で行うこと。
(5) ゴミは必ず持ち帰ること。
(6) 選手・監督・役員・係生徒・各校生徒以外の会場への入場は可とする。ただし、試合応援については、参加選手1名につき1名とする。
(7) 選手・各校補助生徒は試合終了後、速やかに退館する。
(8) 試合撮影については可とするが、SNSまたはネット上での投稿は不可とする。